施工説明書　店舗ドアDX

'09-6月 発行

YKK ap

このたびは、YKK AP商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

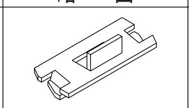
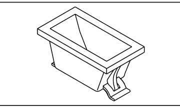
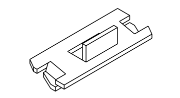
施工の前に…
商品を正しく施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
商品の施工については必ず本説明書に従ってください。

施工の後に…
施工完了後に取扱説明書・使い方＆お手入れガイドブックを施主様にお渡しください。

お願い

- 商品周辺の防水処理と商品本体のシーリングは説明書に従って必ず行ってください。
漏水は、家屋や家財を傷める原因になります。
- 取付け開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれの無いことを確認してください。
取付け開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。
- 施工完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。
調整不良は操作不良や異常音の原因になります。

同梱包部品一覧

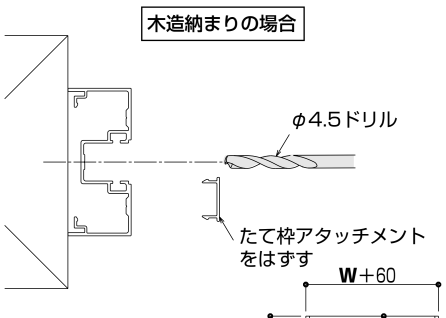
	番号	略図	部品	個数	使用箇所	
枠用	①		上・たて枠アンカー K-11489	10	上、たて枠用	片開き
				11		親子
				12		両開き
無目付用	②		アンカー付下ツボ K-12539	1	親子・両開きに同梱包	親子・両開きに同梱包
	③		上たて枠用アンカー K-11489	2	上、たて枠用	

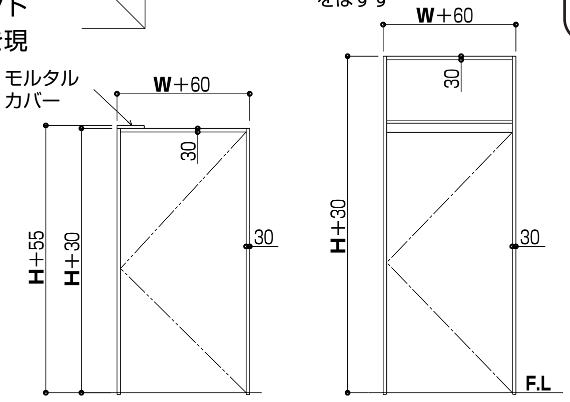
1.枠の施工

たて枠は、床面(F. L)より15㎜埋め込み、コンクリート納まり用アンカーにて取付けてください。

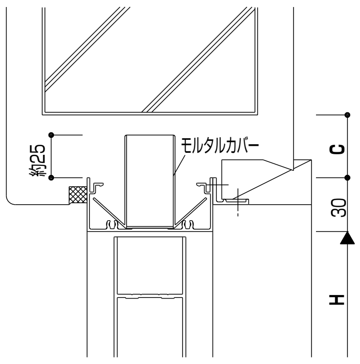
- ハイフロントYF-70との連窓、木造納まり等でコンクリート用アンカーが不要の際ははぶいてください。
- 木造納まりの場合は、たて枠アタッチメントを一度取りはずしてガラス開口部に、穴を現合加工で開け、ねじ止めしてください。
※木ねじは、梱包されていません。
別途ご用意ください。

注　意
開口部の寸法に注意してください。

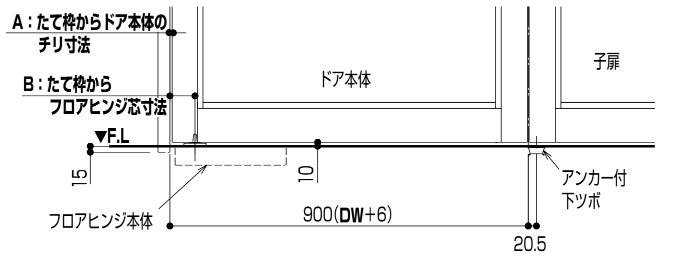




ポイント
ランマ無し枠(2TW-101､103､106) のトップピボットモルタルカバーは、上枠見付より約25㎜突出します。
RC納まりの場合**C寸法は35㎜程度**、必要になります。
(木造納まりの場合は、モルタルカバーは取りはずしてください。)



- フロアヒンジ、アンカー付下ツボ(両開きの場合のみ)は、図の通り納めます。



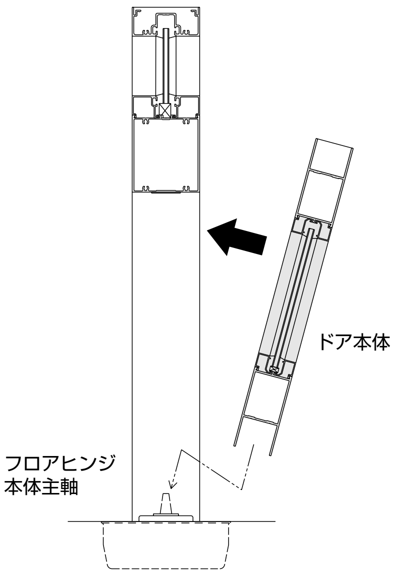
A、Bの寸法

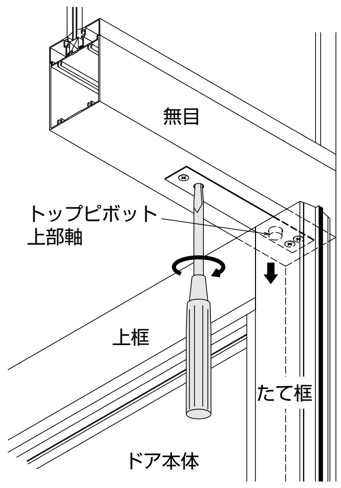
	A	B
片開き	3	63
両開き	4	64

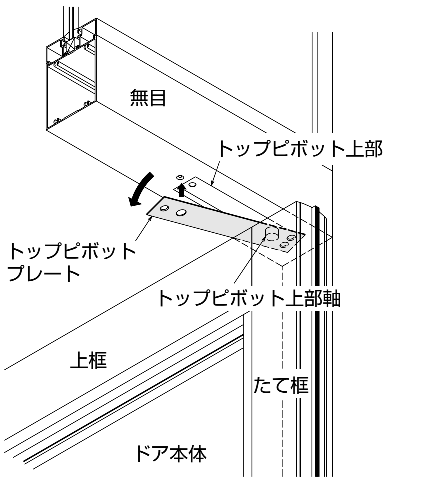
2.ドアの吊込み

ドアをフロアヒンジ本体主軸に吊込み上枠(無目)のトップピボット上部軸を、ドア上框のトップピボット下部に差し込めば、ドアは固定されます。
（図のように、ねじをドライバーで回しますと、トップピボット上部軸が上下し、ドアがはずれなくなります。）

- ドアをはずす場合には、逆の手順で行ってください。
- トップピボット上部が故障等で軸の出し入れができなくなった場合には、トップピボット取付ねじをはずし、プレートをずらして、角穴からトップピボット上部を上に押し上げて、ドアをはずしてください。
トップピボット上部の交換は、形材の角穴より、出し入れしてください。
その際、トップピボット上部軸を出して、手で持って行ってください。







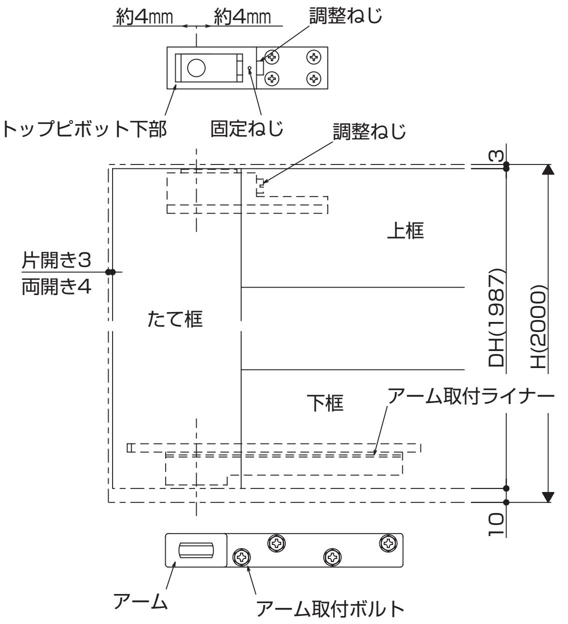
3.建付調整

1 高さ調整

- 高さ調整は、アームをはずすとアーム取付ライナーが、標準として1.5㎜が1枚、1㎜が1枚ありますが附属部品としてアーム取付ライナー1㎜が3枚、用意されていますから、これら5枚を組合わせて高さ調整を行ってください。

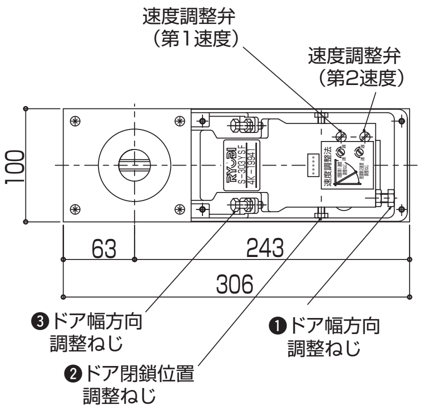
2 たて枠とのすき間調整

- たて枠とのすき間調整は、トップピボット下部の調整ねじ(調整ストローク8㎜)とフロアヒンジ本体の位置、方向調整ねじで調整できます。



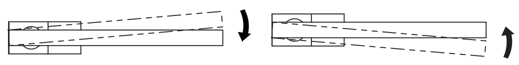
3 フロアヒンジ本体の調整

- 本体の調整ねじでドア閉鎖位置およびドア幅方向の調整ができます。
- 調整後、すべてのねじとそのロックナットを締付けてください。
- 閉鎖速度調整は右に回すと遅くなり左に回すと早くなります。
（第一速度、第二速度共に同様です。）

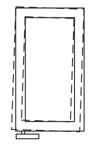


ドア閉鎖位置

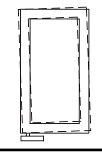
- 調整ねじ❶と❸をゆるめてください。
- 調整ねじ❷を交互に回して調整してください。



ドア幅方向の調整



<戸先のすき間を小さくする>
- 調整ねじ❷をゆるめてください。
- 調整ねじ❶をゆるめ、調整ねじ❸を締付けてください。



<戸先のすき間を大きくする>
- 調整ねじ❷をゆるめてください。
- 調整ねじ❸をゆるめ、調整ねじ❶を締付けてください。

YKK AP株式会社
本社/〒101-8642 東京都千代田区神田和泉町１番地 TEL03-5610-8277